



2025年8月20日

各位

会社名 株式会社トーヨーアサノ  
代表者名 取締役社長 植松 泰右  
(コード番号 5271 東証スタンダード・名証メイン)  
問合せ先 取締役管理本部長 杉山 敏彦  
(TEL. 055-967-3535)

## 債権の取立不能又は遅延のおそれ及び 貸倒引当金繰入額（特別損失）の計上に関するお知らせ

当社の取引先に対する債権につき取立不能又は取立遅延のおそれが生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当該取引先の債権に対して特別損失（貸倒引当金繰入額）を計上することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当該取引先の概要

当該取引先については、法的整理や手形の不渡り等の事実は発生していないため、当該取引先の事業継続への影響等を考慮し、名称等概要の公表は差し控えさせていただきます。

なお、当該取引先と当社との資本関係、人的関係はありません。

#### 2. 取立不能又は取り立て遅延のおそれが生じた経緯

当社は、当該取引先に対しコンクリートパイルの販売・施工を行っておりますが、取り巻く事業環境の変化に対し当該取引先の経営状況が急速に悪化している中、2026年2月期第2四半期連結決算において、回収の金額及び時期に不確実性が存在し取立不能又は取立遅延の恐れがあると判断いたしました。

#### 3. 当該取引先に対する債権の種類、金額及び連結純資産に対する割合

売掛金 400百万円（2025年2月期連結純資産（4,197百万円）に対する割合9.5%）

#### 4. 連結決算における貸倒引当金繰入額の計上及び今後の見通し

##### (1) 連結決算における貸倒引当金繰入額の計上

当社は、当該取引先からの売掛金回収の金額と時期に不確実性が存在することから、当該取引先企業に対して有する債権の金額400百万円に対して、当社会計処理方針に則り323百万円の貸倒引当金繰入額（特別損失）を2026年2月期第2四半期において計上することといたしました。

##### (2) 今後の見通し

上記債権については、当該取引先から支払い計画の提示を受け交渉を続けるとともに、法的手続きを含めた様々な手段を用いて回収努力を続けてまいります。

#### 5. 当期業績に与える影響

2026年2月期第2四半期および通期連結業績予想に関しましては、現時点で精査中であり、他の要因も含め見通しが明らかになり次第、速やかに開示する予定であります。

以上